

整理番号 01435

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名（化学名、商品名等） **Oxygen in Tungsten Trioxide**

酸化タングステン キャリブレーションサンプル

販売者情報	会社	LECO ジャパン合同会社		
	住所	〒105-0014 東京都港区芝2丁目13番4号 住友不動産芝ビル4号館		
	担当	SDS 担当者		
	電話番号	(03) 6891-5800	FAX 番号	(03) 6891-5801
製造者情報	会社	LECO Corporation		
	住所	3000 Lakeview St. Joseph, Michigan 49085, U.S.A.		

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康に対する有害性：急性毒性、経口 区分4

ラベル要素



注意喚起語：警告

絵表示

危険有害性情報：飲み込むと有害

注意書き

安全対策：取扱後は手をよく洗うこと。この製品を使用する時に飲食または喫煙をしないこと。

応急措置：飲み込んだ場合 気分が優れない場合医師に相談する。口をすすぐこと。

保管：

廃棄：内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託すること。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別	:	化学物質
化学名	:	三酸化タングステン
成分および含有量(wt%)	:	100
化学式又は構造式	:	WO ₃
官報公示整理番号	化審法	: 1-1178
	安衛法	: 非通知対象物質
	PRTR法	: 対象外
CAS No.	:	1314-35-8
国連分類及び国連番号	:	-

4. 応急措置

吸入した場合	ダストを吸入した場合、すぐに新鮮な空気のある場所へ移動させる。毒物対処機関または医師に相談する。
皮膚に付着した場合	多量の水と石鹸ですぐに洗い流す。気分が優れない場合には医療アドバイスを受ける。汚染された衣類は再使用する前に洗濯する。
目に入った場合	水で洗い流す。刺激がひどくなる/続く場合には医療アドバイスを受ける。
飲み込んだ場合	水で口をすすぐ。刺激がひどくなる/続く場合には医療アドバイスを受ける。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候症状	眼に直接接触した場合は一時的に刺激が起こる可能性がある。
医師に対する特別な注意事項	一般的な処置及び症状に合わせた適切な治療を施す。
その他の情報	医療スタッフが物質についての知識があること、スタッフの保護措置にも気を付けさせる。この安全データシートを担当医に見せる。

5. 火災時の措置

消火剤	周辺火災に応じた消火剤を用いる。霧水、泡、ドライケミカルパウダー、CO ₂ 。
使ってはならない消火剤	知見なし
火災時の特有の危険有害性	火災時に健康に有害なガスが発生する可能性がある。
特有の消火方法	火災の際は未開封の容器を水スプレーにより冷却する。
消火を行う者の保護	自給式呼吸器と全身の保護衣を着用。
一般的な火災の危険性	異常な火災や爆発の危険性は報告されていない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	関係者以外を退避させる。漏えい物からのダストを吸入しないようにする。適切な換気を行う。清掃中は適切な保護衣を着用すること。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	汚染された範囲を掃く場合は製品と反応しないダスト抑制剤を使用する。HEPA フィルターを備えた掃除機を使用してダストを清掃する。排水、水路または地下、閉鎖空間への流出を防ぐ。
環境に対する注意事項	排水、水路または地面への流出を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

安全取扱い注意事項	ダストの発生、蓄積を最小限にする。ダストが発生する場所には適切な換気を設ける。ダストを吸入しない。眼、皮膚、衣類への接触を防ぐ。長期的な暴露を避ける。適切な保護具を着用する。取扱後はよく手洗いをを行う。産業衛生に気を配る。汚染された衣類は再使用の前に洗濯する。
安全な保管条件	製品の入っていた容器のまま密閉して保管する。換気の良い場所に保管する。

8. 暴露防止措置

許容濃度(暴露限界値)		
US. ACGIH Threshold Limit Values		
成分	タイプ	値
三酸化タングステン (CAS 1314-35-8)	STEL	10 mg/m ³
	TWA	5 mg/m ³
US. NIOSH: Pocket Guide to Chemical Hazards		
成分	タイプ	値
三酸化タングステン (CAS 1314-35-8)	STEL	10 mg/m ³
	TWA	5 mg/m ³
生物学的限界値	生物学的暴露限界値は設定されていない。	
設備対策	取扱い、熱加工などで発生するダストやフュームを効果的に取り除き、蓄積を防ぐために十分な換気を行う。換気が不十分でダストを限界濃度以下に抑えられない場合は適切な保護具を着用する。	
保護具	眼/顔の保護 サイドシールド付き保護メガネまたはゴーグル。	

皮膚の保護	
手	適切な耐薬品グローブを着用する。
その他	適切な保護衣を着用する。耐水性エプロンが推奨される。
呼吸器の保護	ダスト/ヒュームへの暴露が許容限界を超えるおそれがある場合 認証済みの呼吸器を使用する。
熱的危険	必要な場合熱保護衣を着用する。
一般的な衛生事項	製品を取扱い後と休憩の前、飲食や喫煙の前は手をよく洗う。産 業衛生に気を配り取り扱う。作業着や保護具は定期的に洗浄し汚 染を取り除くこと。

9. 物理/化学的性質

物理状態

形状	粉末
色	黄色
臭い	入手不可
融点・凝固点	1472 °C
沸点又は初留点及び沸騰範囲	入手不可
可燃性	入手不可
爆発下限及び爆発上限界/可 燃限界	入手不可
引火点	入手不可
自然発火点	入手不可
分解温度	入手不可
pH	入手不可
動粘性率	入手不可
溶解度	不溶
n オクタノール/水分配係数	入手不可
蒸気圧	入手不可
密度及び／又は相対密度	7.20 g/cm ³ 推定
相対ガス密度	入手不可
粒子特性	入手不可

10. 安定性及び反応性

安定性	：本製品は安定で通常の使用、保管、輸送条件下で非反応性である。
化学反応性	：物質は通常の下で安定。
有害反応の可能性	：通常の下で有害な反応は知られていない。
避けるべき条件	：ダストの空気中への放出を避ける（圧縮空気ですら表面を清掃したりしない）

混触危険物質 : 強酸化剤
 有害分解生成物 : 有害な分解生成物は知られていない。

11. 有害性情報

起こりうる暴露についての情報

吸入	ダストの吸入により呼吸器に刺激が起こる場合がある。長期的な吸入は有害となる恐れがある。
皮膚	ダストまたは粉末が皮膚を刺激する場合がある。
眼	ダストが眼に入ると眼刺激を引き起こすおそれ。
飲み込んだ場合	飲み込みによる有害性は低いと考えられる。
物理的、化学的、有害性特性に関連した症状	ダストが気道、皮膚、眼に刺激を起こすことがある。
毒物学的影響	
急性毒性	飲み込むと有害
皮膚の腐食性/刺激性	入手不可
重篤な眼の損傷性/眼刺激性	入手不可
呼吸器または皮膚感作性	
呼吸器感作性	入手不可
皮膚感作性	入手不可
生殖細胞変異原性	入手不可
発がん性	この製品は IARC,ACGIH,NTP,OSHA に発がん性物質として登録されていない。
OSHA 特定規制物質 (29CFR 1910.1001-1050)	記載なし
生殖毒性	入手不可
特定標的臓器毒性 (単回暴露)	入手不可
特定標的臓器毒性 (反復暴露)	入手不可
誤えん有害性	入手不可
長期的影響	長期的に吸入すると有害となるおそれ

12. 環境影響情報

生態毒性	この製品は環境に有害であるとは分類されていない。しかし、大量または頻繁な漏出は環境に有害、損傷影響を与える可能性がある。
残留性/分解性	データなし
生態蓄積性	データなし

土壌中の移動性	データなし
オゾン層への有害性	入手不可
その他の有害影響	この製品による環境への悪影響（例えばオゾン層破壊、光化学オゾン生成可能性、内分泌かく乱、地球温暖化の可能性）は考えられていない。

13.廃棄上の注意

廃棄手順	密閉した容器に集め、認証された処理場に廃棄する。内容物/容器の廃棄は地域/国/国際的規制に従い行う。
残余廃棄物/未使用製品	地域の規制に従う。空容器には製品が残っている場合がある。当該製品とその容器は安全に廃棄されなければならない。
汚染容器	空容器の再利用/廃棄には認証を受けた廃棄処理場に持ち込まなければならない。

14.輸送上の注意

DOT	危険品として規制されていない	
IATA	危険品として規制されていない	
IMDG	危険品として規制されていない	
MARPOL73/78条約の附属書II及びIBCコードによるバルク輸送		N/A

15.適用法令

適用法令無し

16.その他の情報

参考文献	本製品の英文 SDS(031015) : LECO Corporation JIS Z7252 (2019) GHS に基づく化学品の分類方法 JIS Z7253 (2019) GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法-ラベル、作業場内の表示および安全データシート 化学便覧 : 丸善 職場のあんぜんサイト : 厚生労働省 NITE 化学物質総合情報提供システム : 独) 製品評価技術基盤機構
------	--

作成：平成28年7月1日

改訂：平成29年3月28日 (P/N 更新)

令和4年3月7日 (法令見直し、2019年版 JIS 対応)

- * 記載内容は、現時点で入手できた資料、情報、データ等に基づいて作成しておりますが、必ずしも万全なものではなく、含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。製品の取扱いには十分に注意してください。尚、新たな情報を入手した場合は、追加又は訂正することがあります。